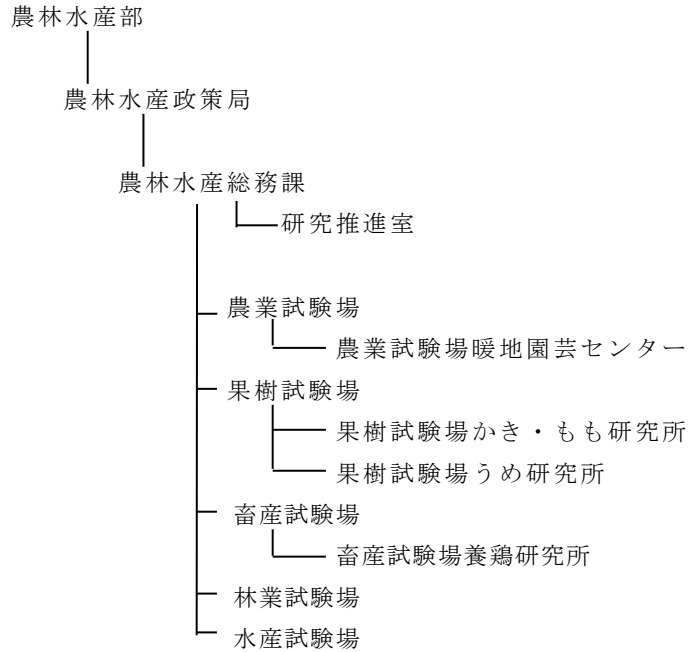


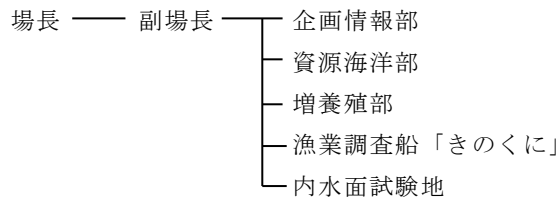
水産試験場概要

I 機構と組織

1. 機構



2. 内部組織



3. 職員の構成

区 分	行政職	研究職	現業職	計
場長		1		1
副場長		1		1
企画情報部		2	1	3
資源海洋部		5		5
増養殖部	1	5		6
漁業調査船	7			7
内水面試験地		3		3
	8	17	1	26

4. 職員と職務分担

部 名	職 名	氏 名	事務分担
	場 長	小久保 友義	場の総合企画及び総括に関すること
	副場長	小川 満也	場長の補佐, 人事, 服務, 庁舎の管理, 予算の総括に関すること
企画情報部	部 長	葦澤 崇博	部の総括・企画調整, 流通対策, 庶務, 成果の公表・普及に関すること
	主任研究員	木下 浩樹	藻場造成(ホンダワラ類)・魚礁調査に関すること
	用務員	田中 千秋	庁舎内の清掃に関すること
資源海洋部	部 長	武田 保幸	部の総括・企画調整, 漁海況速報に関すること
	主任研究員	中地 良樹	漁業資源・漁場調査と情報提供(総括), 海洋観測に関すること
	主査研究員	御所 豊徳	高精度海況図, 海況日報作成, 船びき網漁業, 高度回遊性魚類(マグロ類)に関すること
	副主査研究員	武田 崇史	卵稚仔調査, まき網漁業, 資源管理・回復推進に関すること
	副主査研究員	小林 慧一	高度回遊性魚類(カツオ), カツオマップ, 水産重要種の移動・回遊に関すること
増養殖部	部 長	森 康雅	部の総括・企画調整, 飼育施設等の保守管理に関すること
	主査研究員	堅田 昌英	水産衛生対策, 漁場環境(赤潮・貝毒)に関すること
	主 査	佐々木 明生	調査研究の補助, 船舶「なぎ丸」・海上筏の管理に関すること
	主査研究員	加藤 文仁	魚類種苗生産・養殖, 栽培漁業に関すること
	副主査研究員	竜田 直樹	藻場造成(コンブ目), スマの種苗生産・養殖に関すること
	研究員	北村 章博	漁場環境(生物モニタリング), 介類増養殖に関すること
漁業調査船 (きのくに)	船 長	西 博	船舶の管理・運航, 海洋観測調査, 飼育施設等の保守管理に関すること
	機関長	濱口 尚信	〃
	主査航海士	小西 寛弥	〃
	主査機関士	平見 謹一	〃
	主査航海士	河田 進一	〃
	主査機関士	堀 浩一	〃
	副主査航海士	住谷 勝志	〃
内水面試験地	主任研究員	林 寛文	ウナギ資源に関すること
	副主査研究員	河合 俊輔	水産衛生対策, アユ冷水病対策に関すること
	副主査研究員	中西 一	アユ資源、飼育試験に関すること

II 業務

1. 試験研究項目一覧

単位（千円）

事業名又は課題名	予算額	財源内訳			
		国庫	使用料・手数料	諸収入	一般財源
水産試験場費	59,581	25,123	1,946		32,512
水産試験場運営	14,988				14,988
内水面試験地運営	4,401		1,946		2,455
調査船運航	4,885				4,885
藻場再生をめざした「ブダイ」の食害対策技術の開発	2,495				2,495
地域で取り組めるヒジキ種苗生産技術の開発	1,280				1,280
漁業資源・漁場調査と情報提供	13,699	13,699			
高度回遊性魚類調査	7,524	7,524			
水産重要種の移動・回遊状況に関する基礎研究	460				460
スマの種苗生産および中間育成に関する低コスト化技術開発	2,516				2,516
水産衛生対策	1,800	900			900
病害微生物モニタリングのための基礎研究	500				500
海域の栄養塩環境が二枚貝生産に及ぼす影響調査	2,000	2,000			
アユ資源量に関する基礎調査	500				500
河川及び海域での鰻来遊・生息調査	1,000	1,000			
アユ種苗における冷水病対策技術の開発	1,533				1,533
水産業振興費	2,175				2,175
資源管理・回復推進（資源管理課）	1,364				1,364
漁場環境保全等モニタリング（資源管理課）	170				170
栽培漁業推進（水産振興課）	641				641
漁業調整費	54				54
漁業・遊漁調整（資源管理課）	54				54
漁業構造改善費	769				880
漁場効果調査（水産振興課）	669				669
プエルルス調査（水産振興課）	100				100
	62,579	25,123	1,946		35,621

Ⅲ 業績

1. 外部に発表した事項

(1) 一般雑誌

題 名	発 表 者	発 表 誌
・和歌山県におけるスマ養殖技術開発 採卵・種苗生産技術の確立と出荷	白石智孝 [*] 加藤文仁 竹内 裕 ^{**} 矢澤良輔 ^{**} 東 剛久 ^{**}	月間養殖ビジネス 2017. 5月号
・混合飼育による種苗生産技術の開発	加藤文仁 白石智孝 [*] 竹内 裕 ^{**} 矢澤良輔 ^{**} 東 剛久 ^{**}	月刊アクアネット 2017. 6月号

※和歌山県東牟婁振興局農林水産振興部 **鹿児島大学水産学部 ***東京海洋大学海洋科学部
****(株) オリジナルフィッシャーズ

(2) 書籍

なし

(3) 学会等の発表

題 名	発 表 者	発 表 誌
・LAMP 法による粘液胞子虫性やせ病原因虫の検出	堅田昌英 奥山芳生	平成 29 年度日本魚病学会春季 大会（口頭発表）
・和歌山県における 2017 年のカツオひき縄春漁の経過と 特徴	小林慧一	第 34 回 JAFIC 研究会（口頭発 表）
・紀伊水道北東部におけるクマエビの生態に関する基礎的 知見	小林慧一	平成 29 年度資源海洋調査研究 会（口頭発表）
・紀伊水道北東部におけるクマエビの生態に関する基礎的 知見	小林慧一	黒潮の資源海洋研究（19）
・和歌山県における 2017 年のカツオひき縄海況	小林慧一	水産関係者との意見交換会 ～カツオの資源状態と海況予 報をめぐって～
・和歌山県周辺海域における近年のひき縄カツオ漁場	小林慧一	平成 29 年度国際水産資源関係 研究開発推進会議カツオ研究 部会
・和歌山県における 2018 年春漁期のカツオひき縄漁況	小林慧一	水産関係者との意見交換会並 びに千葉県水産総合研究セン ター試験研究成果報告会～カ ツオの資源状態と海況予報を めぐって～
・クロマグロ住血吸虫の検出に用いる LAMP 法の開発	堅田昌英	和歌山県農林水産試験研究機 関研究報告 第 6 号

・春季に紀伊水道東部海域で漁獲されるイワシ類シラス主組成の年変動	御所豊穂 武田保幸 安江尚孝 堀木暢人	和歌山県農林水産試験研究機関研究報告 第6号
・紀伊水道東部におけるクマエビの生態に関する基礎的知見	小林慧一 土居内龍 堀木暢人	和歌山県農林水産試験研究機関研究報告 第6号

(4) 委託事業報告書等刊行物

- 1) 漁海況速報（週刊）
- 2) 人工衛星画像海況速報（2017-No.38～141, 2018-No.1～36）

(5) 農林水産省研究会等資料

題 名	発 表 者	発 表 誌
・2017年におけるカツオひき縄春漁の経過	小林慧一	平成29年度国際資源対策推進委託事業第1回カツオSU推進検討会資料
・2017年のカツオ漁況について	小林慧一	平成29年度国際漁業資源評価調査・情報提供委託事業第3回カツオSU推進検討会資料
・平成29年度中央ブロック資源評価および第1回太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報について	小林慧一	平成29年度中央ブロック資源評価会議および第1回太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議資料
・平成29年度瀬戸内海ブロックにおけるサワラ、カタクチイワシ、マダイ等の資源評価について	御所豊穂 武田崇史 小林慧一	平成29年度瀬戸内海ブロック資源評価会議資料
・平成29年度中央ブロック第2回太平洋イワシ、アジ、サバ等の長期漁海況予報および資源評価について	御所豊穂 武田崇史 小林慧一	平成29年度中央ブロック第2回太平洋イワシ、アジ、サバ等長期漁海況予報会議、第3回資源評価調査担当者会議資料
・平成29年度のマグロ類・カジキ類・サメ類の海況等について	小林慧一	平成29年度国際漁業資源評価調査・情報提供委託事業年度末報告会資料
・平成29年度水産増殖懇話会講演会	堅田昌英	平成29年度第2回水産増殖懇話会講演会資料
・LAMP法によるクロマグロ住血吸虫の検出	堅田昌英	平成29年度瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会資料
・LAMP法によるクロマグロ住血吸虫の検出	堅田昌英	平成29年度養殖衛生管理体制整備事業 太平洋ブロック地域合同検討会資料
・平成29年度魚病症例研究会	堅田昌英	平成29年度魚病症例研究会資料

・平成 29 年度太平洋ブロック地域合同検討会情報	堅田昌英	平成 29 年度水産増殖関係研究 開発推進会議 魚病部会資料
・第 10 回 LAMP 法研究会	堅田昌英	第 10 回 LAMP 法研究会資料
・平成 29 年度全国養殖衛生管理推進会議	堅田昌英	平成 29 年度全国養殖衛生管理 推進会議資料
・平成 29 年 1～10 月の和歌山県における赤潮貝毒の発生 状況	堅田昌英	平成 29 年度漁場環境保全関係 研究開発推進会議 赤潮・貝毒 部会資料
・研究機関情勢に係る報告	森 康雅	平成 29 年度瀬戸内海ブロック 水産業関係研究開発推進会議 生産環境部会・増養殖部会合同 部会資料
・和歌山県における藻場関係試験研究項目	木下浩樹	平成 29 年度瀬戸内海ブロック 水産業関係研究開発推進会議 生産環境部会藻場情報交換会 資料
・研究機関情勢に係る報告	森 康雅	平成 29 年度中央ブロック水産 業関係研究開発推進会議 資源 生産部会資料
・海域の栄養塩環境が二枚貝生産に及ぼす影響調査に ついて	北村章博	平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊対 策推進事業（瀬戸内海等での有 害赤潮発生機構解明と予察・被 害防止等技術開発）計画検討会 議資料
・海域の栄養塩環境が二枚貝生産に及ぼす影響調査に ついて	北村章博	平成 29 年度赤潮・貧酸素水塊対 策推進事業（瀬戸内海等での有 害赤潮発生機構解明と予察・被 害防止等技術開発）結果検討会 議資料
・平成 29 年度種苗生産・放流状況に関する情報提供	北村章博	平成 29 年度ナマコ種苗生産研 究会資料
・富田川水系高瀬川でのウナギ生息状況調査について	林 寛文	平成 28 年度河川及び海域での 鰻来遊・生息調査事業計画検討 会資料
・富田川水系高瀬川でのウナギ生息状況調査について	林 寛文	平成 29 年度河川及び海域での 鰻来遊・生息調査事業報告会資 料
・魚病診断状況の報告及びクエン酸ナトリウムによる 冷水病防除効果について	河合俊輔	第 31 回近畿中国四国ブロック 内水面魚類防疫検討会資料
・医薬品の流通における規制、水産用医薬品の適正使用 等について	河合俊輔	平成 29 年度水産用医薬品薬事 監視講習会資料
・魚病症例の話題提供について	河合俊輔	平成 29 年度魚病症例研究会資 料
・魚病発生状況、水産防疫に係る事業の説明、及び研究	河合俊輔	平成 29 年度水産増養殖関係研

開発ニーズの回答等について		究開発推進会議 魚病部会資料
・アユの魚病診断状況、症例報告等について	河合俊輔	平成 29 年度アユの疾病研究部資料会
・水産防疫対策の実施状況、水産薬事関係の動き等について	河合俊輔	平成 29 年度全国養殖衛生管理推進会議資料
・アユ遡上魚の小型化について	中西 一	平成 29 年度アユ資源研究部会資料

(6)新聞掲載

記事見出し（内容）	掲載年月日	掲載紙名
・カツオ乱獲 対策急げ	2017. 4. 22	読売新聞
・低水温域消え漁模様好転	2017. 5. 2	水産経済新聞
・カツオ漁 近頃さっぱり	2017. 5. 23	朝日新聞
・イサキの水揚げ本格化	2017. 6. 3	紀伊民報
・アユのつかみ捕りに興奮	2017. 7. 22	日高新報
・県、夢のエネルギーに挑戦 ～メタンハイドレード開発～	2017. 7. 31	産経新聞
・黒潮大蛇行不漁の波	2017. 10. 16	読売新聞
・持続可能な漁業を目指し ～勝浦産ピンチョウに付加価値を～	2018. 1. 1	熊野新聞 みなど新聞
・漁業に工夫 元気づくり 地域の特性生かす	2018. 1. 1	紀伊民報
・邪魔者「アカモク」を商品化	2018. 1. 1	紀伊民報
・カツオ今年はとれるかも	2018. 2. 8	朝日新聞
・最新状況の講演に 100人 ～串本 海洋再生可能エネルギー～	2018. 2. 16	紀伊民報
・一日の行動範囲は半径 200メートル ～県が磯焼け原因のブダイ調査～	2018. 2. 23	日高新報
・ヒジキ種苗大量生産へ	2018. 3. 14	紀伊民報
・ヒロメ料理 主役にも脇役にも	2018. 3. 24	紀伊民報

(7)研究発表会

1) 県内養殖衛生対策会議

- ・実施日 : 平成 29 年 11 月 24 日
- ・場 所 : 水産試験場学習ホール
- ・内 容
 - ・ LAMP 法によるクロマグロ住血吸虫の検出
 - ・水産用医薬品の適正使用について
 - ・水産用医薬品の使用に関する記録及び水産用抗菌剤の取り扱いについて
 - ・和歌山県におけるクエ増殖の取り組み
 - ・生餌を使用しないスマ種苗生産および中間育成技術の開発について
 - ・串本浅海・うらみ養殖場の漁場環境について

2)内水面養殖衛生対策会議

- ・実施日 :平成 29 年 11 月 20 日
- ・場 所 :内水面試験地会議室
- ・内 容
 - ・疾病検査状況について
 - ・水産用抗菌剤の適正使用について
 - ・水産用抗菌剤使用指導書の交付について

(8)水産試験場成果発表会

- ・実施日 :平成 30 年 2 月 15 日
- ・場 所 :紀南文化会館小ホール(田辺市)
- ・共 催 :公益財団法人わかやま産業振興財団
- ・内 容 :基調講演 「海藻がもたらす食のにぎわい」
～食料生産の場である藻場は環境変動によりどう変化するのか～
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 瀬戸内海区水産研究所
生産環境部 藻場生産グループ研究員 島袋 寛盛 氏

成果発表

- ・地域で取り組めるヒジキ種苗生産技術の開発
企画情報部 木下浩樹
- ・藻場再生をめざした「ブダイ」の食害対策技術の開発について
企画情報部 木下浩樹
- ・アユ種苗における冷水病対策技術の開発
内水面試験地 河合俊輔
- ・2017年に発生した黒潮大蛇行について
資源海洋部 御所豊穂

2 研修生・見学者の受け入れ

(1)研修生の受け入れ

- 1)地域社会体験研修 :西向中学校教諭(1名) 8月28日～8月29日
- 2)インターンシップ :該当なし
- 3)職場体験学習 :鹿兒島大学学生(1名) 8月21日～8月25日

(2)くろしおふれあい講座

- 1)参加者 : 県下小学校,中学校の計228名の参加
- 2)内 容 : 水産試験場概要説明,和歌山の漁業に関する説明,海藻の分類,見学

(3) 研修生・見学者の一覧

月	漁業関係		学校関係		行政関係		県民一般		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	19	20	0	0	2	4	2	6	23	30
5	22	28	2	4	8	37	5	31	37	100
6	10	10	6	158	4	9	5	50	25	227
7	7	11	2	75	6	55	2	41	17	182
8	10	10	1	1	4	15	4	36	19	62
9	12	21	4	190	2	4	3	78	21	293
10	18	21	9	730	3	12	10	55	40	818
11	12	91	3	655	5	105	15	70	35	921
12	7	7	0	0	7	40	3	26	17	73
1	9	14	1	1	12	80	8	284	30	379
2	9	18	1	80	0	0	4	35	14	133
3	8	12	0	0	2	14	6	12	16	38
計	143	263	29	1,894	55	375	67	724	294	3,256